

平成27年度 運輸安全マネジメントの取り組み

山梨総合運輸株式会社は、経営トップをはじめ全社員が運送の安全の重要性を深く認識し、安全を最優先とした取り組みを行ってきました。

平成27年度は「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全社員が一丸となって取り組んでまいります。

1. 輸送の安全に対する基本的な方針

- (1) 全社員に対して、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、その実現のため経営トップが主導的な役割を果たし、全社員が一丸となって取り組み、絶えず安全性の向上を図る。
- (2) 輸送の安全に関する取組み状況等の情報について、積極的に公表する。
- (3) 輸送の安全に関する取組み状況等の情報について、積極的に公表する。
- (4) より具体的な目標を数値などで設定し、従業員に分かりやすい言葉で説明する。
- (5) 健康起因の事故を防ぐために、具体的な策を導入していく。

2. 輸送の安全に関する目標

- (1) 交通事故の減少目標
 - ①人身事故・・・・・・0件（前年比33%減）
 - ②物損事故・・・・・・2件（前年比100%減）
 - ③自損事故・・・・・・0件
- (2) 輸送の安全に対する投資
 - ①乗務職の宿泊研修（自動車事故対策機構）への参加 : 378千円（14名）
 - ②血圧計及び体温計を導入し乗務前点呼時測定を100%実施 : 70千円（3式）
 - ③安全運転につながる省燃費運転の個人指導（個別実績の提出とフォロー） : 毎月
 - ④悪質違反の防止に関する研修の実施 : 年2回
 - ⑤全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用 : 年1回
 - ⑥乗務職及び指導者への安全指導（11項目）の実施 : 年6回
 - ⑦乗務職及び指導者・管理者へのKYT研修の実施 : 年3回
 - ⑧運転技術向上を目的とした外部研修会への参加 : 年2回

3. 事故に関する統計（自動車事故報告規則第2条に規定する事故）

平成26年度・・・・・・0件

平成27年4月1日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口恵一

平成27年度 目標達成の状況

2、輸送の安全に関する目標

(1) 交通事故の減少目標

- ①人身事故・・・・・・・・ 0 件
- ②物損事故・・・・・・・・ 2 件
- ③自損事故・・・・・・・・ 6 件

(2) 輸送の安全に対する投資

- ①乗務職の宿泊研修（自動車事故対策機構）への参加 : 年 6 回
- ②血圧計及び体温計を導入し乗務前点呼時測定を100%実施 : 150 千円
- ③安全運転につながる省燃費運転の個人指導（個別実績の提出とフォロー）
: 年 12 回
- ④悪質違反の防止に関する研修の実施 : 年 2 回
- ⑤全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用 : 年 1 回
- ⑥乗務職及び指導者への安全指導（11項目）の実施 : 年 6 回
- ⑦乗務職及び指導者・管理者へのKYT研修の実施 : 年 3 回
- ⑧運転技術向上を目的とした外部研修会への参加 : 年 3 回

3、事故に関する統計（自動車事故報告規則第2条に規定する事故）

平成27年度・・・・・・・・ 0 件の達成

平成28年4月1日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口 恵一